

2016
2月
第59号

かい
海

公民館報

よう
陽



祝 海陽町成人式



平成28年 1月 2日

平成28年 海陽町成人式 ~新たな決意を胸に103名が大人の仲間入り~

1月2日(土)、海南文化館ホールにおいて平成28年海陽町成人式が開かれました。

今年成人を迎えるのは103名でした。

式典では、西本教育委員長、前田町長をはじめたくさんの方から温かい祝福の言葉を頂いた後、亀井黎さんに記念品が手渡されました。成人を代表して櫻井佳耶さんがお礼の言葉を述べ、その後ラフォンテーヌ音璃さん、入口稔己さん、川尻ありささんが将来への抱負を述べました。式典終了後、中学校の恩師の方々より、当時の思い出話をしていただきました。また、記念撮影も行われ、人生の新しい門出の日を祝いました。



司会
佐藤美沙希さん 島崎 崇史さん

新成人代表謝辞



櫻井 佳耶さん

皆さんあけましておめでとうございます。

本日は私達のためにこのような盛大な式典を開催していただき、本当にありがとうございます。新成人一同を代表して、心よりお礼申し上げます。

また、町長様をはじめ、来賓の皆様から温かいお祝いと激励のお言葉を頂き、新成人としての喜びを噛みしめると同時に、今後の責任の重大さを痛感しています。

今日私達がこうして集い、成人式を迎えられるのは、私達を支えて下さった両親や家族、導いてくださった先生方、そして地域の方々、共に歩んだ仲間たちのおかげだと感謝しています。

私達は本日より大人の仲間入りをいたしますが、自分を見失わず、一日一日を大切にしながらそれぞれ希望ある夢にむかって努力していきたいと思ひます。まだまだ未熟な点もたくさんあると思ひますが、これからも末永く温かい目でご指導、ご鞭撻

の程をよろしくお願ひいたします。

誠に簡単では御座います、成人代表としてお礼の言葉とさせていただきます。

本日は本当にありがとうございました。

明けましておめでとうございます。このような素晴らしい式典を開いていただき誠にありがとうございます。また、この海陽町の成人式に出席できることを大変うれしく思ひます。本日出席されている皆様の中には18年間を海陽町で過ごした者もいらっしゃると思ひます。もしかすると大半がそうであるかもしれませんが、それに比べると私の7年間はいはれたことがないかもしれません。しかし、私はこの海陽町が好きです。この町の自然が好きです。この町の人が好きです。だからこそ、この町がなくなつて欲しくありません。私の



海南地区

ラフォンテーヌ音璃さん

将来への抱負

祝 海陽町成人式



海南地区集合写真

力ではどうにもできないこと
す。しかし、私もいずれは海陽町
に帰ってきたいと思っています。

たり、何かに突出していたり、
面白い経験をしている人たちが
した。そういう人と出会ってき

将来の抱負は正
直2週間考えた
らいでは思いつき
ませんでした。ま
だ私には「これに
なりたい！」と思
える職業などは見
つかっていません。
ですが、私は「こ
うなりたい」と思
える理想の将来像
のようなものはあ
りません。私は幸
せになりたいです。
そのためにも私は
多くの経験を積み
たいです。私は短
いながらも生きて
きた20年の中で
多くの人間と出会
い、関わり、時
には別れもありま
した。そして私
が出会った中で
魅力的だなと感
じる人は皆何
かに打ち込んで

た中で私なりの人生観が確立さ
れてきました。私は豊かな人生
の中でしか幸せは見いだせない
と思います。そして、私にとっ
て豊かさとは経験だと思っています。
そんな私の理想の将来像のため
にも今のうちにたくさん経験を
を積みたいと思っています。
本日は誠にありがとうございます。



海部地区

入口 稔己さん

新年明けましておめでとうご
ざいます。本日はこのような盛
大な式典を開催していただき本
当にありがとうございます。生ま
れ育った海陽町で共に時間を過
ごした仲間と成人式を迎えられ
たことをとても嬉しく思います。
今日まで私たちを見守り育て
てくださった家族、お世話になっ
た先生方、いつも優しく接してく

くださった地域の方々に感謝して
います。
現在私は海陽町を離れ県内の
大学に通っています。私は字を
書くことや文章を読むことが好
きでその話を聞いた海部高校の
担任の先生が将来の仕事として
国語の教員を薦めてくださいま
した。それをきっかけに大学で
は文学を専攻し、母国語である
日本語の勉強、古事記や日本書
紀など昔の書物について学んで
います。同じ学科の仲間たちと
協力して古い日本の書物を研究
し、発表仕合いながらとても楽
しく学習しています。大学の先
生や同じ学科の仲間との仲も深
まり、大学生活はとても充実し
ています。
私は帰省する度に海陽町の自
然の豊かさや、地域の人の温か
さを感じます。私はそんな海陽
町が大好きです。私が将来国語
の教員になった時には、この海陽
町に帰ってきて、お世話になっ
たたくさんの人たちに少しでも
恩返しをしたいと考えています。
これからの将来を担う生徒たち
にも、文学の魅力を伝えると

祝 海陽町成人式



海部地区集合写真

もに、海陽町が本当に素晴らし
い町であるということ伝えて
いきたいです。
最後になりますが、共に過ご
した仲間と海陽町は私の心の支
えです。
本日は本当にありがとうございます
でした。



突喰地区

川尻 ありさ さん

あけましておめで
とうございます。本
日は私たちのために、本
典を開催していただき、
ありがとうございます。
このような盛大な式
典を、無事に成人
式を迎えることがで
きましたのは、ここ
まで育ててくれた両
親と未熟な私を温か
くも厳しく育ててく
れました先生方、地
域の皆様、そして、
自然豊かな海陽町で
過ごせたお陰です。

私は18年間この海
陽町で過ごし、高校
卒業後は看護師を目
指し、看護学校に進
学しました。現在は

臨床実習にて、様々な
疾患を抱える患者様と
コミュニケーションを
図り、看護を通して知
識と技術を深めていま
す。近代看護教育の母、
フロレンス・ナイチ
ングールはこのような
言葉を残しています。
『人生を生きるには修練
が必要です。『まずまず
の目的、過ち多き行為、
ぐらぐらしている意志』
のうちに人生をうやむ
やに過ごしてはなりま
せん』と。私はこれか
ら、中途半端な日々を
過ごしてしまえば後悔の
多い人生となってしまう
われないように、このナ
イチングールの言葉を胸に、目
標をしっかりと持ち、努力を怠
らず勇猛果敢に歩んで行きたい
と思います。

社会人としては、まだ半人前
の私達ではございますが、これ
からも叱咤激励よろしくお願
いします。

祝 海陽町成人式



突喰地区集合写真



2016年(平成28年)

海陽町成人者名簿 (敬称略)

海南地区

栗工木亀亀織小岡岡岡大大大大江石井畦東
山藤村山川邊原田川川谷崎保崎山口内
貫靖勝龍菜尚優 奈拳康悠鈴穂龍裕裕宗
太之磨也子子子律恵也將河花未哉水介祐

丸松舛別福板春長富百土津武田節芝櫻佐小神
岡本 府田東木江田々壁田田岡川本井川島戸
勝 涼直悠巧仁貴啓緋真周実春成未佳達梨真
太歩太道花郎徳大子莉紀平紀菜起優耶哉沙佑

海部地区

左左高栗久岸亀鍛入 ラ吉横山山安森森村美湊丸
津前海知林保上井崎口 フォン野岡本下岡本下口馬 岡
風瑞 智有絵 智稔 テー又音璃 潮將祐嗣夏晴敦優渚裕之
花起豊幸奈夢黎貴己

穴喰地区

大大戎戎泉青 山山山丸松前堀福久乃中中富寺谷
畠野谷谷谷山 本下口岡田田川本 一野野田島口
千太美 將昂 聖義拓香麗知脩有美礼祐朱真孝三
佳暉里仁大弘 也大巴澄樹樹太花里樹人理誠浩弥

山山松松平坂濱濱豊土土俵田多島重佐小久北川上尾
下下吉吉岡東部内田居壁谷宮田崎田藤坂保川尻山崎
結広緋拓優成優美佑 桃 穂悠崇梨美槇す竣あり真和
実貴菜也里弥賀優樹翔代諒香郎史奈希平れ基さ育樹

「人権力」ですみよい町に！ 分館人権学習会をふりかえって②

社会教育指導員 佐藤和久

年代別参加人数

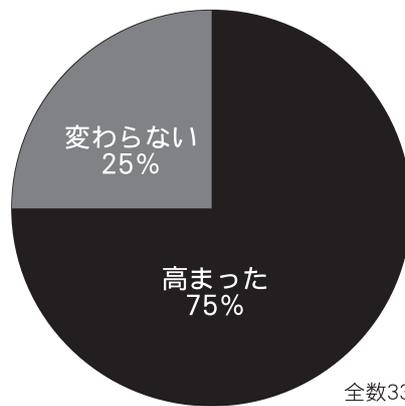
(アンケート記入者のみの人数)

年齢	人数
20歳未満	5
20代	21
30代	21
40代	41
50代	94
60代	99
70代	43
80歳以上	15

27年度分館人権学習会(テーマ: 大人社会のいじめ)では、参加された方にアンケートをいただきました。アンケートをもとに、そこから読み取れることやいただいたご意見などを紹介させていただきます。まず、役員等を含めた参加のべ人数は468名(内住民の方は376名)。年代別に見ると、一番人数が多いのが、60代で99名、続いて50代の94名となつています。どの世代も男女の割合はほぼ同じです。人権に関する研修参加回数は、1年間に1回という方が最も多くなつています。4回以上参加された方も56名いました。また、今回の研修で「人権意識が高まったか」という問いに対して、「高まった」と答えた人が75%、「変わらなかった」と答えた人が25%でした。「高まった」と回答した人は、昨年度の60%から15%アップしました。今回の

研修に関する意見・感想について、①肯定的な内容、②否定的あるいは改善を求める内容、③どちらでもないの三つに分けてみました。数字で示すと①が70人、②が26人、③が27人です。(無回答は入れていません)①の意見を見ると、「勉強になった」「参加して良かった」「気づくことが多くあった」「毎年楽しみにしている」等の内容のものが多くありました。逆に、②の意見は、

研修による人権意識の変化



「内容に一貫性がない」「参加人数が少ない」「教員ばかりである」等でした。地区によつていろいろと条件も異なり、同じ研修を行っても受け止め方は様々なのですが、肯定的な意見を生かしながら、否定的な意見をきちんととらえ、次回に反映させていかなければならないと思われました。最後に、今回の研修の一つの課題でもある、「いじめの問題を解決するために地域社会はどうあるべきか」ということについて触れたいと思います。このことに関連した内容の意見をアンケートの中でたくさんいただきました。多くに共通していることばとして、「コミュニケーションの大切さ」「相手を思いやる心

「地域のつながり」などが浮かび上がってきます。これらは、いじめ解消に向けてヒントとなる重要なことばばかりです。人と人のつながりや地域のつながりがだんだん薄れていく昨今、多くの人が良いつながりを望んでいるように思えます。

海陽町には昔から「講組」「隣組」といった組織や、「おすわけ」「お互いさま」等の相手を思いやることば・風習が残っています。今このような、かつての共同体が持つていた良さを見直し、これからの時代にマッチした、「心地よいつながり」を再構築していかなければならない段階に來ているように思えます。

具体的には、子育ての大切さを理解し地域全体で子育てを支える形を築くことも知れませんが、困ったときに気軽に相談したり助け合ったりできる組織をつくっていくことも知れません。一人ひとりが自分のことだけでなく地域全体の幸福のことを考えていくことで、「心地よいつながり」ができ、いじめ問題解消に向けての大きな力になるのではないかと思います。

左義長

今年も小正月(1月15日)早朝に正月飾りなどを燃やし、1年間の無病息災を祈る左義長が町内各地区で行われました。地方によっては「どんど焼き」「さぎっちょ」と呼ぶところもありますが、海陽町では親しみを込めて「さぎっちょさん」と呼んでいます。

地区により特徴がありますが、前日までに笹で作った山が地区ごとに立てられ、お正月行事に使用した門松、しめ縄など短冊を付けた竹笹と共にしだで巻いて作った山の中へ入れて焼き祭ります。高さ十数メートルにもおよぶ山が燃え上がる光景は圧巻です。火が全体に燃え移ると、山が恵方に倒されます。その後、山のてっぺん、短冊のついた竹の枝を家に持ち帰り玄関に飾ったり、竹棒の先に餅を挿してその火で焼き食すると無病息災で過ごせるといわれています。

煙に乗って年神様が天上に帰ってゆくのを見送って正月行事も無事終了となります。

さぎっちょさんは集落単位で行われているため、天候などその時の事情で時間の変更もありますが、年の始まりにお近くのさぎっちょさんで旧年お世話になったお札やお守りに感謝し、新しい年の健康をお祈りするのもいいものです。



鯖瀬



竹ヶ島



松原



韮浦



四方原



久保



奥浦

第10回海陽町新春ふれあい駅伝

1月17日(日) 於：蛇王運動公園

今年は天候にも恵まれ、95チーム(「一部」小学生男子25チーム、小学生女子10チーム、中・高校生女子10チーム、「二部」中高生男子25チーム、一般23チーム、オープン2チーム)が参加して開催されました。

1区・5区は2.5km、2区・4区は2km、3区1.5kmでそれぞれ目頃の練習の成果を競い合いました。選手の皆さん、お世話をして下さったスタッフの皆さん、お疲れ様でした。



【団体表彰】

【1部】

○ 小学生男子の部

	チーム名	タイム
第1位	日和佐バロンズA	43.19
第2位	海南ホーンズ男子A	43.22
第3位	相生クラブA	44.48

○ 小学生女子の部

	チーム名	タイム
第1位	穴喰杉の子A	44.25
第2位	由岐陸上クラブ女子チーム	45.11
第3位	牟岐体操クラブA	46.18



選手宣誓

○ 中・高生女子の部

	チーム名	タイム
第1位	日和佐中学校駅伝部A	42.10
第2位	穴喰中女子	42.19
第3位	由岐中女子駅伝部	43.32

【2部】

○ 中・高生男子の部

	チーム名	タイム
第1位	海部高校	35.40
第2位	牟岐中なまむぎ	36.04
第3位	海陽オールスターズ	36.32

○ 一般の部

	チーム名	タイム
第1位	チーム海部A	37.21
第2位	M K K	38.00
第3位	カロリーメイツ(プレーン味)	38.22



折り返し地点

【区間賞】

【1部】

○ 小学生男子の部

	チーム名	氏名	タイム
第1区	海南ホーンズ男子A	乃一星南	9.39
第2区	日和佐バロンズA	水口駿	8.22
第3区	相生クラブA	山崎敢且	6.21
第4区	日和佐バロンズA	西丸右恭	8.41
第5区	日和佐バロンズA	原一聡	9.54

○ 小学生女子の部

	チーム名	氏名	タイム
第1区	由岐陸上クラブ女子チーム	戎井那奈	9.30
第2区	由岐陸上クラブ女子チーム	森下愛夕	8.18
第3区	穴喰杉の子A	池田ひなた	6.45
第4区	牟岐体操クラブA	前原和奏	8.39
第5区	由岐陸上クラブ女子チーム	尾崎留音	10.12



たくさんの方が応援してくれました



次走者にたすきを渡します



いろいろな人が参加しました

○ 中・高生女子の部

	チーム名	氏名	タイム
第1区	日和佐中学校駅伝部B	浅田菜摘	9.33
第2区	穴喰中女子	生松莉子	7.56
第3区	日和佐中学校駅伝部A	島凛夏	6.09
第4区	穴喰中女子	勝浦寿	8.17
第5区	由岐中女子駅伝部	戎井真優	9.01

【2部】

○ 一般の部

	チーム名	氏名	タイム
第1区	M K K	佐藤洸大	7.51
第2区	チーム海部A	土壁茂喜	7.07
第3区	M K K	亀井龍平	5.20
第4区	カロリーメイト(プレーン味)	中川敏幸	7.29
第5区	チーム海部A	西沢輝	8.19

○ 中・高生男子の部

	チーム名	氏名	タイム
第1区	海部高校	井口寛大	7.56
第2区	牟岐中なまむぎ	竹本舟汰	6.52
第3区	由岐中学校A	知賀竜一	4.52
第4区	海部高校	小林凌	7.09
第5区	海陽オールスターズ	多田翼	8:08

生涯学習講座

<生涯学習の趣旨>

生涯学習は、健康で豊かな生活を営み、仕事に役立つ知識や技術を身につけて、いきがいのある充実した人生を過ごせるように生涯を通じて行う学習活動のことです。

陶芸アクセサリーを作ろう！



焼き上がりが楽しみです



◆型枠で型をとり成形します。ひもを通す穴をあけ、素焼き、色を付け、穴にひもを通せば陶芸ペンダントの出来上がりです。

門松を作ろう！



最後の仕上げはセンスが問われます



◆家族で作るととても楽しく思い出に残る門松作り。楽しい豪華な正月飾りができあがりしました。玄関口に小さな門松を飾りお正月を迎えましょう。

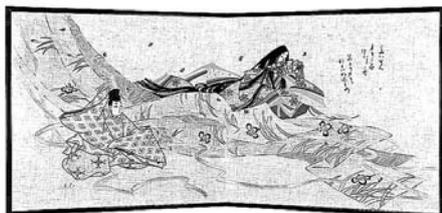
クリスマスケーキを作ろう！



お店で買ったような出来映え



◆毎年大人気のクリスマスケーキ作り！今年も午前、午後の部とも定員一杯となりました。お子さんより真剣に取り組むお父さん、お母さんもいたり。かわいらしいデコレーションをしたクリスマスケーキを持ち帰りました。



柿本尚子作 (フランス刺繍)

勝浦 勝・柿本尚子 作品展

おも 郷土に思いを...

平成28年 2月6日(土) ▶ 平成28年 3月21日(月・祝)

開館時間：午前9時～午後5時まで(入館は午後4時30分まで)

観覧料無料 休館日：毎週月曜日(ただし3月21日は開館)

場所：海陽町立博物館 (0884-73-4080)

※2月末頃に、一部展示替えを行います。



勝浦 勝作 (水彩画)

海陽町自主事業

クリスマス・キャロル上演!



昨年(12月22日)火海陽町自主事業として、東京よりスイセイミュージカルを招き「クリスマス・キャロル」を上演しました。川崎麻世さん、渡辺めぐみさん、吉田要土さんをはじめ多数の出演者のもと迫力ある舞台は、満席の文化館に会場したお客様に本物のミュージカルを体験して頂きました。

また、公演のために東京より星乃もとと子先生を招き指導を頂き、フロントスタッフとして参加された海陽町内のボランティアの皆様のおかげによって、より洗練された公演となりました。



素晴らしい公演後、出席者一同によるカーテンコールです

ミュージカル公演の感想

- ・生のミュージカルが見られてとても幸せです。ありがとうございました。(60代女性)
- ・楽しい構成で子ども達にも十分楽しかったと思います。楽しいクリスマスを楽しみたい、ミュージカルを。幸あれ♥(60代女性)
- ・とても素敵な衣装にプロの役者さんの歌声がとても心に響きました。感動して涙が流れる自分に驚いています。ありがとう(30代女性)
- ・町内でこんな素晴らしいものに触れられることに感謝します。大人は勿論ですが子ども達にももっと見てもらいたいと思います。また海陽町でミュージカルや演劇が見たいです。(20代女性)

フロントスタッフ研修の一日



スタッフもにこやかに「いらっしゃいませ」

ミュージカル公演の前に一日研修が行われました。気軽な気持ちで参加でしたが、研修は本格的なものでした。フロントスタッフの役割とはチケットのもぎりや客席案内だけではなく、観客の非日常的な素敵な時間を送るためのお手伝いをするということを知り、公演の重要な役目でもあることを教わりました。「あなたたちの印象が今回の公演の印象になるから皆でがんばりましょう。」との講師の言葉を胸に本番に挑むこととなりました。大変な体験ではありませんが、いい勉強になりました。また海陽町の子どもたちにも、今回のような本格的なミュージカルが観られる機会がこれからもあればいいなあと感じています。

劇場フロントスタッフ研修を受講して

11月21日、文化館にて星乃もとと子先生によるフロントスタッフ研修があり、劇団レインボーの一員として受講させて頂きました。

内容は、フロントスタッフの役割プロとして求められる基礎力、自分の印象管理「マナー5原則」といった講義と、フロントスタッフとしての実技の両方があり、丸一日にわたる研修でしたが、終わってみると「時間が足りない」と感じるほどでした。

特に私が心に残ったのは、「マナーとは、「その場の雰囲気に合わせていること」であり「その場に居る人に不快な思いをさせないこと」という考え方でした。つまり、マナーというのは、決まったことを拘り定規にやることではなく、その場の状況を見て、それに合わせて変化するものだということです。

今回、ミュージカル「クリスマス・キャロル」のボランティアフロントスタッフとして実際現場に立たせて頂きました。「お客様に満足して帰ってほしい、そのために私たちフロントスタッフにできることは何か？」限られた時間の中で、最大限学び考え、予行演習もしました。けれども、本番では想定外の事が次々と起こり、上手くいかない場面もありました。それでも、「楽しかった」「すごく良かったよ」とお客様から感想を聞く、心から嬉しく、やって良かった、と思います。

今回の経験を活かして、普段からマナーを心掛けたつ、実践を積んでいこうと思います。

12月20日(日)

海部郡小学生バレーボール新人大会

穴喰杉の子チーム新人大会初優勝!

優勝!!
おめでとう!!

優勝…穴喰杉の子
準優勝…由岐JVC



試合順	試合結果
1試合目	海南パンビーズ 2 - 0 牟岐JVC
2試合目	日和佐ファイターズ 1 - 1 由岐JVC
3試合目	穴喰杉の子 2 - 0 牟岐JVC
4試合目	日和佐ファイターズ 2 - 0 海南パンビーズ
5試合目	穴喰杉の子 2 - 0 由岐JVC
6試合目	日和佐ファイターズ 2 - 0 牟岐JVC
7試合目	由岐JVC 2 - 0 海南パンビーズ
8試合目	穴喰杉の子 2 - 0 日和佐ファイターズ
9試合目	由岐JVC 2 - 0 牟岐JVC
10試合目	穴喰杉の子 2 - 0 海南パンビーズ

地域交流プログラム

穴喰総括公演『三曲の調べ』・ ルネッサンス第1章『邦楽と洋楽の止揚(Aufheben)』 箏(こと)による参加公演を終えて

平成27年11月23日午後2時より、徳島邦楽ルネッサンス地域交流プログラム穴喰総括公演『三曲の調べ』が、穴喰町民センターで開催されました。この演奏会に私たち葉風会穴喰支部の会員が参加しました。指揮者の榊原先生、箏演奏家の松村先生・藤川先生に6回のワークショップ(ご指導)を得ながら、その間、自主練習・合同練習を繰り返し演奏会に臨みました。

演奏会当日は満席の中、一流の演奏家たちとともに私たちの演奏も披露いたしました。お客様の大きな拍手に励まされながら、感激のうちに無事、演奏を終えることができました。また公演後には、お越しいただいたお客様から、「感動した」というお声を頂戴し、大変うれしく、ありがたく、深い感慨を持ちました。

そしてさらに練習を重ね、12月6日あわぎんホールでルネッサンス第1章『邦楽と洋楽の止揚(Aufheben)』の公演にのぞみました。私たちの演奏曲は、三木稔作曲の『三つの阿波のわらべ歌』です。この曲を三味線、尺八、パーカッション、合唱、箏で合奏しました。高鳴る緊張の中、プロの演奏家に混じり演奏できたことはかけがえのない経験になりました。

御指導くださいました先生方に、御支援くださいました関係者の方々に、暖かく御声援下さいました皆様に、そして長期間、励ましながら練習に送り出してくれた家族に、この事業に参加し、体験する機会をいただきましたことを心より感謝いたします。感動の余韻を胸に今後ともこのような機会・新たな企画を多くの方々にも願っています。 葉風会穴喰支部一同



あわぎんホールでの演奏



まかせて安心

いざというときしっかりサポート

スポーツ安全保険



傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険



対象となる事故 団体活動中の事故 / 往復中の事故

保険期間 平成28年4月1日午前0時から平成29年3月31日午後12時まで (申込受付は平成28年3月から)

掛金 掛金(1人年額 800円~11,000円)は、活動内容・年齢によってご選択いただく加入区分ごとに異なります。
例 高校生以上64歳以下の方のスポーツ活動を補償するC区分は1,850円

補償内容 補償内容は、加入区分によって異なります。詳しくは、ホームページなどをご覧ください。

スポーツ安全協会 検索 インターネットからも加入受付を行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。

公益財団法人 スポーツ安全協会 徳島県支部

〒770-0939 徳島市かちどき橋一丁目 41 番地 TEL088-655-3660 電話受付時間 午前8時30分~午後5時15分(土、日、祝日を除く)

保険の詳しい内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。

<http://www.sportsanzen.org>

●資料請求は、インターネットより受け付けております。



携帯電話から資料請求ができます。

この広告はスポーツ安全保険(スポーツ安全保険特約書に基づく傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険特約・スポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保)・突然死葬祭費用担保特約付帯普通傷害保険)、賠償責任保険(スポーツ安全協会賠償責任保険特約等付帯施設賠償責任保険及びスポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保)付帯普通傷害保険賠償責任担保条項))の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

(引受幹事保険会社)
東京海上日動火災保険株式会社(担当課)公務第2部 文教公務室
TEL 03-3515-4346(平日9:00~17:00)

(共同引受保険会社(平成28年4月))
あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン日本興亜 大同火災 東京海上日動
日新火災 富士火災 三井住友海上

穴喰俳句

一月例会より

初詣大きな鳥居くぐりけり
 ままならず少し手抜きの手用意
 行く年を半歩遅れて追う私
 冬の宿太平洋は真暗がり
 南天を月渡りゆく去年今年
 黄落の境内父の一周忌
 ふゆやすみいとことあそびけんかする
 職人の囲める朝の大焚火
 白菊の枯れ深まりて喪中かな
 冬夜長古いアルバム見ていると
 大晦日リセットボタン押してみる
 年の瀬や耳たぶ大き石地蔵
 顔上げて歩く約束北風の中
 どの子にもやはらかき風お正月
 初雪はマシユマロみたい綿みたい
 去年今年手帳を換えただけのこと
 母と来て水鳥の数かぞへをり
 短日の同行二人足早に
 呼ばれけり枯蓮の田の向かうより

長岡達江
 樽井みつ子
 外山千佳
 陸田ヨネ子
 広田完作
 川野佳代
 山本れん(小学一年)
 鍛冶田 晟
 寺崎 照代
 梅田千恵子
 新井 駿也
 中岡 啓泰
 山本 球子
 元木 朱子
 石崎りんか(小学三年)
 新井 久実
 間戸谷 恵子
 元木 栄子
 木下 野生

海南俳句

表札は昔のままや冬菫
 裸木となりて箒の出番なし
 石路咲きて海鳴り届く漁夫の墓
 少しづつ前へ前へと焚火の輪
 遠き野になに焚く煙冬の雨
 雪螢両手で迎へてあげたのに
 年の暮待ってましたと内蔵助
 宅配便送り送られ暮近し
 松籟や太平洋の冬の紺
 湯豆腐や夕餉の卓を豊にす
 茶の花や祖父の雪駄を履いてみた
 やつとこさ咲き始めたり黄水仙
 寄鍋に会話弾みし幼友おきなむし
 冬深し鎮守の森が消えてゆく
 木枯しや縁日の客吹き散らし
 あと一句冬の歳時記かたはらに

谷口洋根子
 森 浩子
 廣瀬 克子
 森口 豊子
 鍛冶崎 郁夫
 田中たち子
 新居 利之
 津川 須美江
 橋本 幸子
 叶岡 陽二
 山本 達平
 坂本 節子
 平道 はつ子
 岳山 祐弘
 谷 律子
 武知 陸子

海部ひまわり俳句

家並みの瓦染めゆく初明り

宅配の駆け込んで来る十二月

漱石の全集友に冬籠る

四十年間ヨダレカケ縫う十二月

浪花の孫久々電話夜長かな

老いし我生かされてあり初鏡

毛筆の動きがとまる初時雨

小春日やさざ波白く紺の海

煤けるに任せた梁と囲炉裏かな

初年や今年こそはと志す

初空や月に寄り添う一つ星

寒煙や山に白線ひとつ引く

An old year waning
Starlight and firelight meet
Jack Frost pirouettes

〈意訳〉

遠い昔が消えていく

星と日の光が会うところ

氷上の妖精が踊る



津田	西本	榊原	南	松田	元木	佐藤	穴戸	岡	川野	福田	佐藤	関山
一	公	礼	歌	嘉	美	美	道	育	照	敦	葛	無
	明	子	子	子	枝	代	子	代	美	子	子	門

海部短歌会

城満寺看板娘懐海さん我がひ孫と同級生なり

孫の婚に渡る海峡ゆつたりと青き渦立ち年の瀬を巻く

荒ぶれて漁師の休みし冬の海若者たちはサーフィン楽しむ

竹林も杉の木立も寡黙な日山椿咲く濃く鮮やかに

船待ちて釣りする人と語り居れば背を光らせる瀬戸内の魚

春暁の闇にうすれゆくときのまの静寂にわがひと日はじまる

新年を迎えて家族揃いたり思い告げ合い絆深まる

椿咲く山道のぼり見下ろせば瀬戸の海原古銭の砂絵

池田	北村	西田	榎岡	田村	風呂	溝内	小笹
孝	千	美	節	航	呂	和	仁
司	代	代	子	也	谷	恵	子

網代川柳十二月句会より

極楽の入口ですか草津の湯

結論を出して気楽に生きている

利用価値なければ離れていく運命

この思い断ち切るなんて無理なこと

立ち話始めて用事そっちのけ

雑草のバイタリテいが欲しい今

三世代集えば風も丸くなる

眼に見えぬ神や佛に願いくれ

黒岩	石垣	中村	高木	太田	井上	風呂	福岡
一	小	あ	柳	一	可	呂	純
平	道	かり	月	洋	楽	谷	山

トピック

町指定有形文化財（絵画） 三木（幹）恒山作 梅に雀

梅と雀が描かれた水墨画の
作品で、作者は三木(幹)恒山^{こうざん}
(1811～91)。牟岐町出身の
画人である。

この作品には、郷土の俳人
柳後亭其雪^{りゅうごてい きせつ}が、「先^{さき}ちゅうと
鳴くぞめでたし 今朝の春」
と吟じ、恒山が梅に雀を描い
ている。江戸時代後期におけ
る2人の交友を物語る作品で
ある。

縦120cm、横28cm。

岡田一郎氏所蔵

